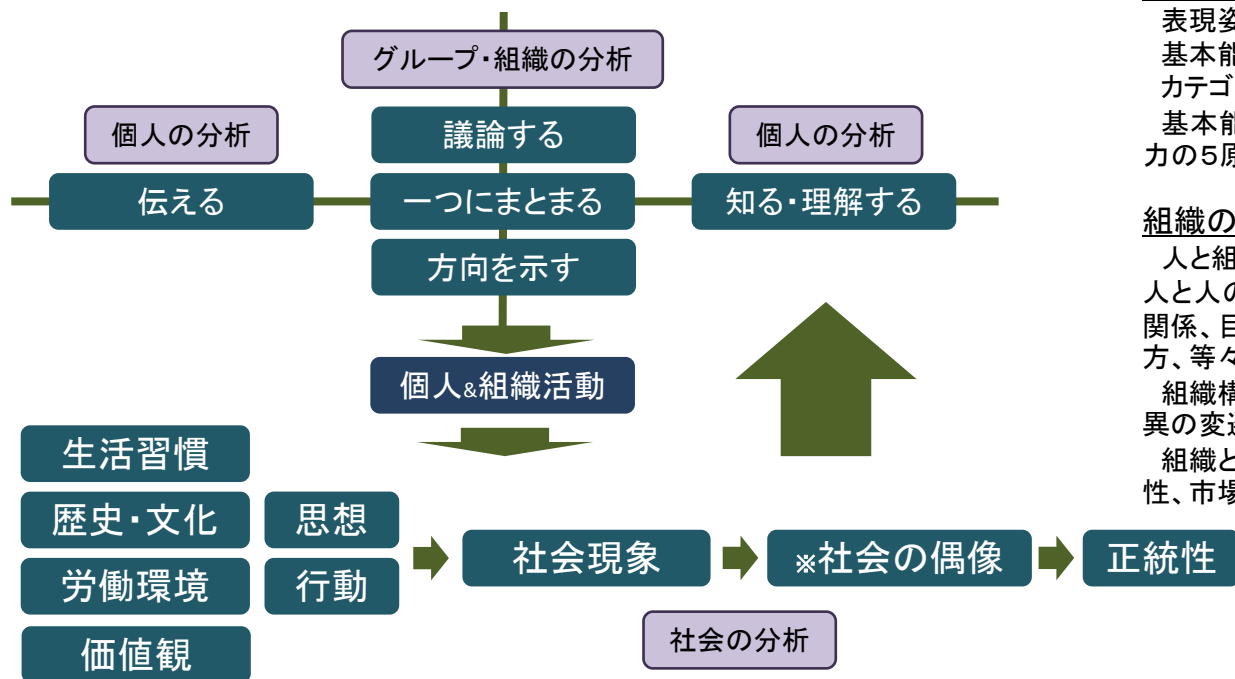
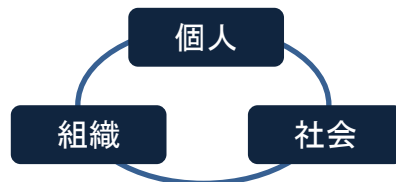


文章分析の役割

文章分析の役割は、
最小資源、最小時間、最小マンパワーで、
最大の成果をあげられるようにすることである。



※《社会の偶像》 社会は人の集まりである。老若男女、職種、人種、様々な人が集まっている。互いが何等かの関わりをもっている。多くの人々が共にする状態を維持していて、そこに、個人の力ではどうしようもないモノが働く。この力が社会の意志であり、意志を持っているのが社会の偶像である。



個人意識と目的、組織の特異性が、
社会現象、進む方向性が最適に絡
み合うようにする。3つバランスが大
切である。

個人の分析

表現姿勢、思考スタイル、対人姿勢、目的意識
基本能力、知識分野(言語活用分野)等々
カテゴリー、レベルと範囲、対象を抽出
基本能力は、理解力、分析力、応用力、創造力、表現
力の5原力が組み合わされて様々な能力が計測される。

組織の分析

人と組織との関係の分析・・・個人の集合体として分析、
人と人の関係、仕事の流れ、役割区分と実際の業務の
関係、目的意識と組織ミッションの関係、社会との関わり
方、等々。

組織構造と機能との関係の分析・・・組織の特異性、特
異の変遷と商品構成、商品と組織技術の相関等々。

組織と社会との関係の分析・・・組織機能と社会で最適
性、市場での優位性要素、商品寿命等々。

社会の分析

社会の分析目的は多量にある。公的な安全
性、自由度などから、組織との関係、個
人との関係、文化、習慣など様々である。
組織活動に即した目的を持って分析するこ
とが一番多いようだ。